

東京海上日動 2018セミナー 「一带一路の物流報告とそれを取り巻く法制度」

- 日時：2019年1月31日（木）
14:00～17:00（13:30 受付開始）
- 会場：東京海上日動火災保険株式会社
新館15階 中会議室

2014年のAPECにおける中国の一带一路構想発表以来、中国からの欧州向け鉄道貨物輸送の物量は急速に増加し、モーダルシフトの機運と相まって需要はますます高まっています。

一方、路線の距離の長さ、カバーエリアの広さゆえに、情報について見えていない部分も多く、企業によっては鉄道での物流への参加について判断しかねている向きもあるのではないかと推察いたします。

東京海上日動では、中国並びにポーランド・ドイツの各主要駅を訪問し、その実態や課題について情報を収集してまいりましたので、本セミナーにて皆様にご報告致します。また、法制度について、専門の弁護士から基調講演をいただきます。

損害保険会社が中国～欧州鉄道輸送について大規模セミナーの形でご説明をするのは初の試みです。多くのお客様のご来場をお待ち申し上げております。

＜基調講演＞ 「一带一路と法制度について」

講師：弁護士法人 岡部・山口法律事務所 山口 修司 弁護士

複数の国をまたぐ中国～欧州鉄道輸送は、運送契約上の適用法・条約もまた複合的であり、わかりにくい構造となっています。そこで、基調講演として岡部・山口法律事務所の山口先生にご登壇いただき、運送契約の概要や留意点についてご説明いただきます。

＜第一部＞ 中国側調査報告

講師：東京海上日動火災保険(株) コマーシャル損害部 国際物流第二グループ 原賀 勇樹

文字通り一带一路の玄関口として注目を集める中国。当社独自のネットワークを駆使し、2018年12月に複数の主要ターミナルについて調査を実施しました。現地ならではの情報を交えながら、物流実態の概要についてご説明致します。

＜第二部＞ 欧州側調査報告

講師：東京海上日動火災保険(株) コマーシャル損害部 国際物流第二グループ 渡辺 丈太

11月末から12月頭にかけて、ポーランドとドイツを弊社社員が訪問し、主要ターミナル3駅を調査。ポーランド・マワシェビチェでの貨車積み替え時の実態や、ドイツ2駅（デュイスブルク・ハンブルク）でのオペレーションを確認致しましたので概要についてご説明致します。

■ 主催：東京海上日動火災保険(株)
海上業務部/コマーシャル損害部

【お申し込みフォーム】

※2019年1月24日(木)までにFAXでお申し込みください。

FAX 03-3285-0383

- 定員 : 200名 ※ 定員になり次第 締め切らせていただきます。
 - お申し込み締切日 : **2019年1月24日(木)**
- ※当日はお名刺を受付にご提示ください。13:30受付開始となります。

お名前	
御社名	
ご所属	
メールアドレス ※定員に達した場合のご連絡先となりますので、 必ずご記載ください	
お電話番号 ※メール送信エラー時にご連絡させていただきます	

セミナーを充実した内容とするため、以下ご回答にもご協力いただけますようお願い致します。

ご質問：今回のテーマに関して特にお知りになりたい情報など、ご要望があればお聞かせください。

会場案内

■会場

東京海上日動火災保険株式会社
新館15階 中会議室

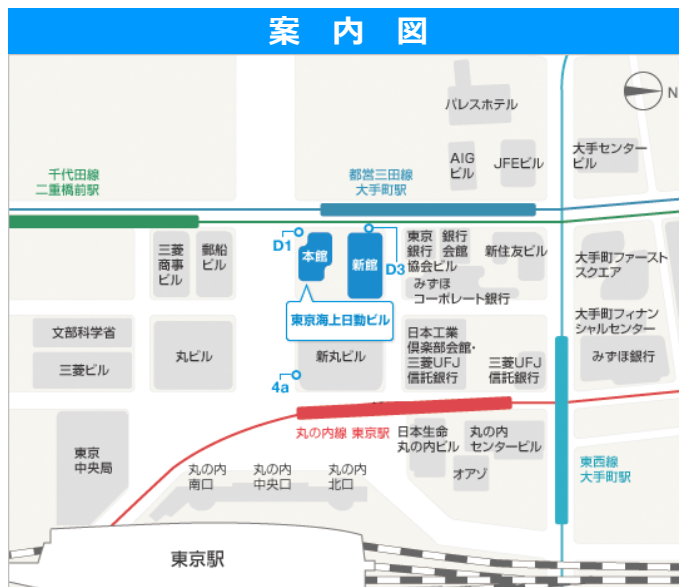
東京都千代田区丸の内1-2-1

■アクセス

- ◇ JR東京駅丸の内中央口 徒歩約3分
- ◇ 東京メトロ
 - 丸の内線 東京駅 徒歩約3分
 - 半蔵門線 東西線 大手町駅 徒歩約5分
 - 都営三田線 大手町駅 徒歩約3分
 - 千代田線 二重橋前駅 徒歩約3分

お問い合わせ先

東京海上日動火災保険株式会社
コマーシャル損害部 LTSチーム
担当：伊澤
TEL 03-3285-0378 FAX 03-3285-0383



※会場へのお車でのご来場はご遠慮ください

お申し込みの際等にご記入いただいた個人情報、東京海上日動火災保険株式会社、東京海上HDグループ各社および本セミナーの講師をお務めいただく各社グループにて本セミナーの運営および関連する情報提供のために利用させていただき、その他の目的には一切利用いたしません。ご同意いただいたうえで、お申し込みください。

東京海上日動火災保険株式会社 営業担当者記入欄

担当営業部店・課支社名		担当者名	
-------------	--	------	--